## **News Release**



2023年8月21日

## - 「経営者賞」50回記念-「経営者賞 特別賞」表彰者の決定について

公益財団法人 経営者顕彰財団 (理事長 久保田 勇夫) は、九州・山口地方において中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献のあった経営者の方を「経営者賞」として表彰しています。

このたび、本賞が第 50 回の節目を迎えたことを記念して「特別表彰」を実施することとし、 その表彰者を決定しましたので、お知らせします。

なお、表彰者には、2023 年 9 月 22 日 (金) に開催する「経営者賞第 50 回記念式典・祝賀会」 において、賞状と副賞を贈呈します。

記

## 1. 表彰者

氏 名	いいだ えいきち	企 業 名	株式会社ワールドホールディングス	
	伊井田 栄吉 氏	(役職)	(代表取締役会長兼社長)	
生年月日	1956年5月5日	創業・設立	創業/設立1993年2月	
(年齢)	(67 歳)	資 本 金	1,323,000 千円	
所 在 地	福岡県福岡市博多区博多駅前 2-1-1 福岡朝日ビル 6F			
事業内容	その他サービス業(人材教育、不動産、情報通信、農業公園等)			
従業員数	約 34,000 人(連結)			
表彰理由	<ul> <li>1981年に伊井田氏が北九州市において不動産業で創業後(現・㈱ミクニ)、1993年に各種業務の請負業として㈱ワールドインテックを設立。製造業やサービス業の現場への人材派遣・請負業務を軸として拡大・成長し、2005年にはJASDAQ市場上場を果たした。</li> <li>2004年の改正労働派遣法の施行に伴い、製造現場への人材派遣が許可されたことに合わせ、当社は日本初となる「請負」と「派遣」を明確に区分した基準書を作成、その内容について福岡県労働局から承認を得た。これにより、全国の人材派遣業界から注目され、以後、同業界をリードする企業の一つとなっている。</li> <li>自社内に人材を保有できる点を強みとし、事業再生も積極的に進め拡大。現在はグループ企業49社。2014年には持株会社化を実施した。「人材教育」「不動産」「情報通信」「農業公園」の4つのビジネス分野を柱として、東証プライム市場上場(2016年東証一部上場)、グループ連結売上高約1,800億円、グループ従業員約34,000名を有する総合複合型企業へと成長している。</li> </ul>			

氏 名	えのもと かずひこ 榎本 一彦 氏 えのもと いちろう 榎本 一郎 氏 【共同受賞】	企 業 名 (役職)	榎本 一彦 氏 / 福岡地所株式会社 (取締役会長) 榎本 一郎 氏 / 福岡地所株式会社 (代表取締役社長)	
生年月日(年齢)	榎本 一彦 氏 1943年9月25日(79歳) 榎本 一郎 氏	創業・設立	設立 1961 年 7 月 100,000 千円	
所 在 地事業内容	1974 年 8 月 1 日 (49 歳)			
従業員数	開発・運営等) 176名			
表彰理由	<ul> <li>キャナルシティ博多の開発を始め、自社内に開発部門、賃貸部門、新規事業部門等の幅広い業務領域を展開、グループ会社による商業施設運営事業、ホテル運営事業・ビルメンテナンス事業等を含め、様々な顧客のニーズに対し、ワンストップで対応が可能となる新たな不動産ディベロッパーのスタイルを構築した。</li> <li>榎本一彦氏と一郎氏は、親子二代で40年間以上にわたり、福岡を拠点とする地場総合ディベロッパーの経営者として活動し、現在進行中の天神ビッグバン・博多コネクティッド等を含め、大型都市開発案件を中核企業としてリードしてきた。その過程で、2005年には日本初の地域特化型REITである福岡リート投資法人を上場させるなど、先進的なビジネスにも取り組んでいる。</li> <li>2021年に竣工し、自社が保有・管理する天神ビジネスセンターには、外資系企業6社(床面積割合20%)、2023年竣工の博多FDビジネスセンターには外資系企業4社(床面積割合46%)を誘致、また現在進行中の博多駅前の西日本シティ銀行本店ビル建替(2026年1月竣工予定)に関しては、デンマークの国際的な建築デザイン事務所である「3XN Architects(スリーエックスエヌ・アーキテクツ)」が国内初となる建物内外装のデザインを手掛けるなど、ビジネスモデルを世界的な範囲に拡大、実践しており、こうした創造的・進歩的な取組みが特筆される。</li> </ul>			

本件に関するお問い合わせ先 公益財団法人 経営者顕彰財団 事務局 新屋・渡・清家 TEL 092-472-1676